

平成19年度公立大学協会図書館協議会研修会アンケート集計結果

平成19年8月
名古屋市立大学総合情報センター

平成19年8月3日(金)、名古屋市立大学において開催した平成19年度公立大学協会図書館協議会研修会参加者のアンケート調査結果について、次の通り取りまとめました。

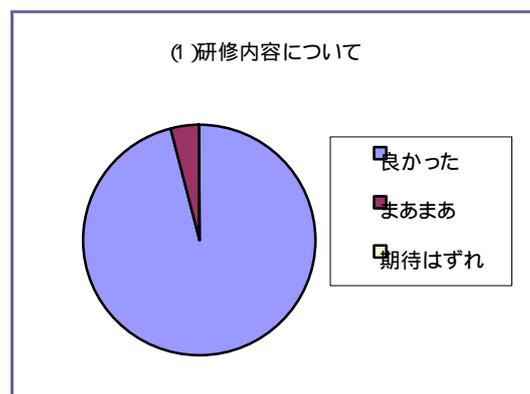
回答数について
参加者37人中26人が回答。回答率 約70%。

今回の研修会について

(1) 研修内容(講義内容、時間配分など全体構成)について、ご意見をお聞かせください。

| | |
|-------|----|
| 良かった | 25 |
| まあまあ | 1 |
| 期待はずれ | 0 |
| | 26 |

* 現在、多くの大学図書館の課題となっている公共図書館との「地域連携の試み」というテーマと事例報告に加え、他大学の先進的な取り組みやネットワーク社会における新しい図書館像の提示など示唆に富む内容が評価され、満足してもらえた結果であると思う。



参加者からの意見

・本日は役に立つ事が多く、現場で使わせていただきます。利用者のために何が出来るのかとっていましたので。今日の講義内容は特にHPなど電子的なものに言及したものが多かった。大学生であればそれなりにインターネットを使えるが、学外者はどうだろうか。

・現実的な義務に関わる内容で且つ盛りだくさんでとても良かったです。けれどもハイレベルな内容で私の職場では夢のようなことばかりでした。PCに詳しい人がいません。(職員3人、委託職員がその倍以上なので...)大学の中でどこも連携がなく、図書館だけ孤立している感じです。

・どの講義も興味深く伺いました。

・地域連携という研修テーマは今まであまり参加する機会がなかったので、とても参考になりました。(4)

・他大学の図書館の方々がさまざまな活動をされているのを知ることができ、参考になりました。

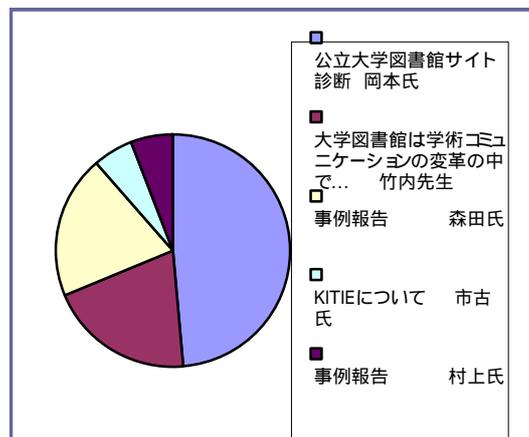
・図書館人でない講師は面白い。図書館の資源=ヒト・モノ(資料)を公共財としていかに利用するかという視点は理解できた。しかしながら、合理化がすすんでいる今日、大学図書館が利用対象としてきた学生・教職員の枠を超えてサービスすることは非常に難しい。私の大学では利用者の1割が学外者である。

・締め込みぎみでした。

(2) 特に印象に残ったプログラムをお聞かせください。(複数回答あり)

| | | |
|----------------------------|------|----|
| 公立大学図書館サイト診断 | 岡本氏 | 17 |
| 大学図書館は学術コミュニケーションの革新の中で... | 竹内先生 | 7 |
| 事例報告 | 森田氏 | 7 |
| KITIEについて | 市古氏 | 2 |
| 事例報告 | 村上氏 | 2 |
| | | 35 |

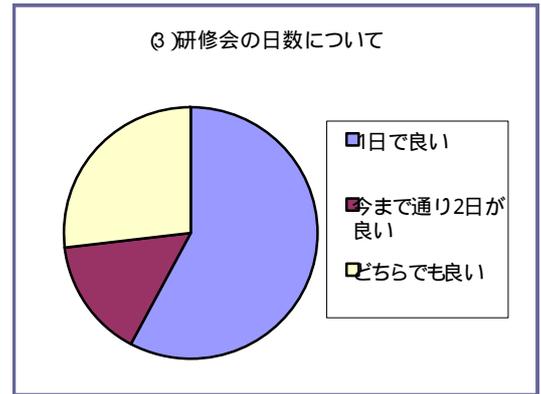
* 3分の2の人が岡本氏の講演を挙げている。随所で具体的に問題点を述べておられ、その実践的な内容が評価されたと思われる。いかに多くの方が所属図書館のHP運営に苦心されているのかが分かる。これまで公立大学図書館のHPを網羅的に見て比較する機会もないと思われ、その視点も利用者の立場に立ったものであり、参加者の印象に残ったようだ。「目から鱗が落ちました」というコメントを複数いただいた。



(3) 研修会の日数について、ご意見をお聞かせください。

| | |
|------------|----|
| 1日で良い | 15 |
| 今まで通り2日が良い | 4 |
| どちらでも良い | 7 |
| | 26 |

* 「1日で良い」と答えた方の半数が開催場所によるのではとの意見付きであった。今回の名古屋開催に関しては1日で良かったと理解すべきであって、これからも「1日が良い」との意見が多いとは言い切れない。



今後の研修会について、どのような企画の研修会に参加したいと思いますか？

図書館広報について（実習を含めたもの）

実習型の研修

大学図書館が持っている「 文庫」の活用方法、取り扱いの事例を知りたい。

著作権（2名）

図書館情報学研究のフロンティア

新しい図書館員像関連のテーマでの研修会

図書館業務の電子化への対応について

委託化に関する問題

法人化に関する問題

* 多様な意見が出された。それぞれの大学図書館が直面している問題は多岐にわたり、様々なものがあると言える。「公立大学図書館」という館種柄、設置母体である自治体による課題もあるようだ。いずれにしてもタイムリーなテーマでの開催が期待されていることは言うまでもない。先年度開催の大阪府立大学での研修会アンケートで希望の多かった実習型研修は今回のプログラムにはなかったが、企画によっては積極的に取り入れるべきものであろう。

その他の意見

- ・地元公共図書館についてはリンクページにリンクを載せたただけなので、双方向での紹介については盲点でした。けれども私の職場ではまずは学生に図書館の利用を促し教育する事が優先かも。IT化も、素晴らしいサービスも、まず“人材ありき”と思います。PC嫌い、新しいことはしない方針のスタッフや上司では無理です。
- ・先生方のご提案に一つ一つ納得いたしました。自分の置かれている立場の中で意識をすることで、問題がはっきりと見えてきたように思います。
- ・まず、職場に戻りましたら、わかりやすいホームページに直したいと思います。
- ・全て大変勉強になったプログラム内容でした。
- ・サービスの拡大についてはコストがついてまわる。予算が削減している今日、コストパフォーマンスをどう考えるかは難しい。行政サービスの中での図書館サービスを考えると、図書館サービスだけが突き進んでいる。地方自治体が赤字経営で苦しんでいる今日、図書館サービスが“無料”であり続けることはいかがか。
- ・講師の人選が良かったと思います。
- ・朝、ポイント毎に案内の方がいて助かりました。部屋が少し寒かったです。

* 主催者側より一言。当日は台風のために参加できない方が1名みえたが、何とか無事に開催できたことを喜ばしく思う。日々の業務に忙殺されがちであるが、研修会を通して改めて自館の業務や体制を見直すことができ、このような機会を持てたことに感謝したい。参加された方々からも熱意が感じられ、有意義な研修会だったと思う。

また、講師の先生方や参加者同士の情報交換の場をと研修後に懇親会を行ったこともご報告しておく。ただ、1日研修のせいがあるいは台風のためか参加者は少なかったが...

本研修会で得たものが種となり肥やしとなって、いずれの日にかそれぞれの職場で花咲き実が生ることを願うものである。